



輪島市町野地区では復興半ばの9月の豪雨被害で地区唯一のスーパーマーケットが被災。住民の要望を受けて再開に向けた支援を行った

義は人道なり
いま自分にできることを
このプロジェクトは、三プランから選択いただきます。A(百万円)、B(三百万円)、C(五百万円)。こちらを購入いただくと、プランに応じて能登の支援企業であることを証明する認定書や、災害NGOなど非営利団体からの感謝状など、様々なエビデンスを提供。利用企業様は、SDGs活動に熱心に取り組んでいることや、「被災地支援企業」であることを対外的にアピールしていただくことが可能となり、社会的評価向上にも繋がります。
さらに、プラン購入費用は広告宣伝費II損金として処理できるため、会社の利益をSDGs活動に繋がる有効な広告宣伝活動としても活用いただけます。

能登半島地震から一年 いま、あなたの会社にてできること

被災地支援「JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト」のご紹介

日本リユースシステム株式会社 モンゴル・カンボジア現地法人代表 **竹内 卓**

「古着deワクチン」事業で開発途上の支援を手がけてきた日本リユースシステムは、このほど企業向けに、能登半島地震の復興支援に参加できるプロジェクトをリリースした。その詳細を同プロジェクト担当者の竹内卓氏が語る。

支援の手を止めてはならない

「これから能登へ行くぞー」
当社社長の山田正人に促されて一緒に被災地へ向かったのは、能登半島地震が発生した二〇二四年一月の月末でした。まだ混乱の最中にある現地へ、何のコンネクションもない私どもが押し付けて何が出来るというのか。「いや、無理でしょ」と思いましたが、困っている人がいれば助けに行くのは当然と考える山田は、「現地へ行けば何とかなる」と意を介しません。
電車と車を使い継いで能登へ到着し、市役所と商工会議所から支援許可をいただくと、私どもは現地を回



たけうち・たく——昭和58年神奈川県生まれ。平成18年神奈川県立大学外国語学部卒業。中国在住ながら介護事業を経て平成29年日本リユースシステム(株)へ入社。

当社社長の山田は、十八歳で起業し、様々な事業を手がけてきました。これまで三度経営に失敗した経験から、どうすれば事業を永続できるかと突き詰めて考えた結果、事業は自分たちの利益ばかりを追求するのではなく、買い手であるお客様、そして世の中にも喜ばれることが大切であると実感。二十四歳で日本リユースシステムの前身となる会社を創業すると、「三方よし」を理念に掲げて経営を手がけてまいりました。
「古着deワクチン」事業、そしてこの度の「まごころプロジェクト」も、この理念に基づいて推進しているのです。

周知の通り、日本は世界有数の災害大国です。そこに暮らす私たち誰もが、いつ被災者になっても不思議ではありません。けれども、被害に見舞われることを恐れて暮らすより、たとえ災害に見舞われてもその日から温かい場所、温かい食べ物、提供される国でありたい、というのが山田の思いです。そんな素敵な国になれば、たとえ災害大国であっても安心して暮らしていけるのではないのでしょうか。
もちろん、それは容易な道のりではないでしょう。けれどもその実現を目指して、「いま自分たちにもできること」「自分たちにしかできないこと」を実践し続けたいと私どもは考えます。

被害状況を確認し、それを踏まえてトラックで支援物資をお届けしたのです。

国内外で中古品のリユース事業を展開する当社は、二〇一〇年に「古着deワクチン」という商品を開発。ご家庭で不要になった衣類などを、当社が提供する専用回収キットを購入して封入・返送していただくことで、収益の一部を開発途上国の子供のワクチンに還元すると共に、一連の業務を通じて、障がい者やストリートチルドレンの雇用創出にも繋がっています。

要らないものを整理し、社会貢献もできるお片付け商品として注目を集め、発売から十四年経った現在、毎月約三万人の方にご利用いただき、累計で七百六十万人分以上のワクチンを寄付。長年の社会貢献が評価され、二〇一九年には日本政府主催のSDGsアワードにて特別賞を受賞しました。

当初は個人のお客様を対象にしていたこの商品は、SDGs気運の高まりと共に企業様からの引き合いも増加。これを受けて企業様向けに発売した「企業・団体用SDGsソリューションパッケージまごころプロジェクト」は、これまで四千以上の企業・団体の皆様に活用いただけてまいりました。
そして二〇二四年から力を注いできたのが、能登半島の復興支援です。

この度の能登復興支援活動は、「義は人道なり」というテーマに基づいて推進しています。日本人が昔から大切にしてきた義の精神を活動を通じて呼び起こしたい。それは決して難しいことではなく、他人様に「ありがとう」と感謝され、喜んでいただけることを実践していけばよいのです。

同時に、他人様に感謝され、喜んでいただくことが、自分たちの利益にも結びついていくこと。困っている人に手を差し伸べることを通じて、共に発展していこうとする気運を高めていきたいというのが、本プロジェクトの根底にある願いなのです。
今回ご提供いただいた資金は、被災者の方々への継続的な資金・物資サポート、地震で倒壊した福祉作業所の修繕など被害の酷い地域の福祉作業所の支援、現地で支援活動を提携している災害NGOへの資金サポートなど、変化し続ける被災地の状況を鑑み、随時有効に活用していく考えです。

能登半島地震から間もなく一年。現地で厳しい生活を余儀なくされている被災者の方々のために、いま企業様にもできることがあるはず。その一つの選択肢として、ぜひ「JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト」に参加なさってはいかがでしょうか？

企業・団体用 SDGsソリューションパッケージ 「JUST IN TIME BEST ACTION」 まごころプロジェクト

ご利用の5つのメリット

- 被災地支援企業として社会的評価の向上
- SDGs活動を推進する企業としてお客様やステークホルダーにアピールできる
- 全額損金(広告宣伝費)にて処理することが可能
- 「古着deワクチン能登応援パッケージ」を通じて社内SDGs活動を実施することにより従業員の意識向上(SDGsや能登半島地震等)・理解促進につながる
- 「古着deワクチン能登応援パッケージ」を取引先様やお客様へ配布することにより、「能登半島地震復興支援企業」として社会的認知が得られる

<p>Aプラン 1,000,000円 (税込1,100,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 能登支援企業 企業名入り認定書 公式ロゴフリップ写真データ2種 (①災害支援NGO②被災地福祉作業所) 古着deワクチン能登応援パッケージ30キット キット製作福祉事業所(えもる)よりお礼状 	<p>Bプラン 3,000,000円 (税込3,300,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 千羽復興応援ツール(副)福祉作業所へ贈呈 能登支援企業 企業名入り認定書 公式ロゴフリップ写真データ2種 (①災害支援NGO②被災地福祉作業所) 古着deワクチン能登応援パッケージ30キット 古着deワクチン能登応援パッケージ30キット キット製作福祉事業所(えもる)よりお礼状 	<p>Cプラン 5,000,000円(税込5,500,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 共同募金会より感謝状(簡易的贈呈式実施可能 ※条件あり) 災害NGO結よりお礼状 障がい者アート協会より感謝状 専属トレーナーより感謝状 障がい者アート協会アーティストよりお礼状 仮設住宅体験参加メンバーよりお礼状 キット製作福祉事業所(えもる)よりお礼状 被災地災害支援トラックへの企業ロゴ掲出
---	---	---

JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト運営事務局 0120-405-886 magokoro@nrscorp.jp

【最新情報・詳細はホームページにて】
ベストアクション 能登 法人 検索



「古着deワクチン能登応援パッケージ」の制作と発送は、被災地のB型就労支援福祉作業所「えもる」が担当

先述の通り現地に伝えない私どもは、被災された福祉作業所などを一軒一軒訪問して皆様のニーズをリサーチ。支援物資をトラックでお届けした後は、心のケアの必要性も実感し、マグロ解体ショーや青空体操教室、障がい者アートの展示会などのイベント(義善催)を開催しました。さらに、九月の豪雨で休業を余儀なくされたスーパーには、資金面のサポートと共に支援物資を提供し、復活イベントを実施するなど再開を後押ししています。
しかし、地震発生から間もなく一年が経とうとしている現在も、復興は十分進んでいないと言え、このまま世間の関心が薄れ、支援の流れが途絶えてしまうことが危惧されます。
そこで当社はこの度、企業様専用の被災地支援パッケージ「JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト」をリリースいたしました。